

4

親が認知症かもしれない。もう少し様子を見るべき？

Q

義母に認知症かもしれない症状が出てきていますが、どのタイミングでどこに相談したらいいのかわかりません。本人は病院にも行きたがらず、困っています。

[60代]



A

初期の認知症は加齢による物忘れと区別しづらく、相談のタイミングに悩まれるのはよくわかります。しかし、認知症の場合に備えて、できるだけ早めに診察を受けるか、地域包括支援センター(→3)等に相談しましょう。



加齢による物忘れと認知症による物忘れ

加齢による物忘れと認知症による物忘れには下記の違いがあります。

物忘れの種類	特徴	日常生活の支障	例
加齢による物忘れ	体験の一部を忘れる、物忘れの自覚がある 等	概ねなし	昼食で何を食べたかの記憶が薄れる
認知症による物忘れ	体験全体を忘れる、物忘れの自覚がない 等	あり	昼食を食べたことの記憶が抜け落ちる

早めの対応で進行を遅らせることができることも

認知症の多くは進行性のものです。そのため、早めの受診が大切です。検査の結果、加齢による物忘れとわかるかもしれませんし、認知症以外の病気が原因とわかることもあります。また、特に認知症の一步手前の軽度認知障害(MCI)とわかったら、健康づくり(→7 8)を心がけることで状態を維持・回復できることもあります。

病院へ連れていくのが大変なときは

認知症はご本人やご家族にとって受け入れがたく、受診を拒まれたり先延ばししたくなったりするかもしれません。専門医の検査が必要な場合もありますが、まずは、地域包括支援センターに気軽に相談したり、何かのついでにかかりつけ医に相談したりするところからはじめてみましょう。